(19) 日本国特許庁 (JP)



①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭58-151734

⑤Int. Cl.³
F 16 F 15/30

識別記号

庁内整理番号 6581-3 J ④公開 昭和58年(1983)10月11日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

例フライホイール

②実 願 昭57-49160

20出 顯 昭57(1982) 4月5日

の考 案 者 前川慶一

横浜市鶴見区大黒町6番地の1 日産自動車株式会社鶴見地区内 ②考案 者 土井利政

横浜市鶴見区大黒町6番地の1 日産自動車株式会社鶴見地区内

⑪出 願 人 日産自動車株式会社

横浜市神奈川区宝町2番地

四代 理 人 弁理士 後藤政喜

砂実用新案登録請求の範囲

エンジンのフライホイールマスを所定の厚みを もつて環状に形成し、このフライホイールマスを、 円板状の相対的に低剛性な金属板により、クラン クシャフトの後端にボルト結合したことを特徴と するフライホイール。

図面の簡単な説明

第1図は従来例の構成断面図、第2図~第6図 は本考案の各実施例の構成断面図である。

1 … クランクシャフト、1a…後端、3 …ボルト、4 …リングギャ、5 …フライホイール、6 … 金属板、7 …ボルト、9 …クラツチデイスク。

第1図

第2図

第3図







